

担当医師



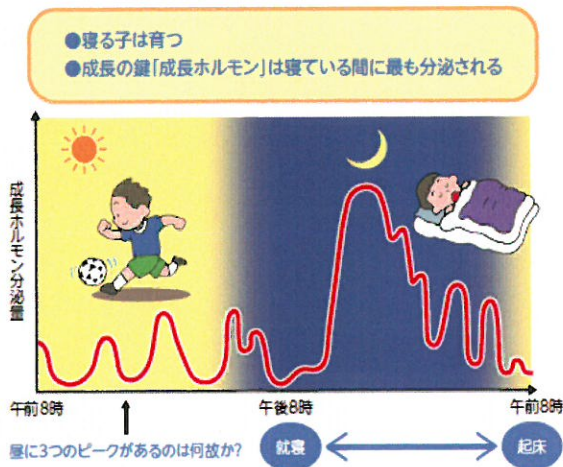
新島新一

【低身長】外来

月曜日 / 午前
木曜日 / 午前・午後



低身長症について



成長ホルモンは朝・昼・夕の食事によって低下し、22時～2時の時間帯に最も多く分泌されます。その時間帯に寝ない子は身長が伸びないことがわかっていますし、大人も質の良い睡眠が得られず、老化します。そのため、夕食はなるべく20時までに済ませ、早く寝るのが理想です。

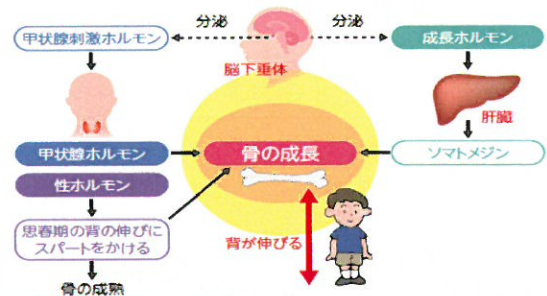


成長ホルモン療法とは

骨端線が閉じ始める思春期より前に、不足している成長ホルモンを補うことにより、身長がぐんぐん伸びるなど、良好な治療効果が期待できます。低身長の治療はできるだけ早い時期に開始することが重要です。詳しいことは、お気軽にご相談ください。

成長に関係する3つのホルモン

- 成長ホルモン 骨の成長を進める物質をつくり、骨の成長を促す
直接骨に働きかけて成長を促す
- 甲状腺ホルモン 骨に働きかけて骨の成長を促す
- 性ホルモン 骨に働きかけて骨の成熟を促す



受診希望の方は予約センター (03-5923-3240) までお電話ください。紹介状を持参されることをお勧めします。

